

【目指す児童像】

やさしい子
元気な子
よく学ぶ子



ホームページ

はち まん

八 幡 の 森

学校だより 第2号

令和6年5月13日

宇都宮市立昭和小学校

発行責任者 國谷優

昭和小のさまざまな教育活動の紹介



「あいさつ運動」の様子 (代表委員)



「避難訓練」の様子



「子ども自転車免許事業」の様子(4年生)

4月にスタートした新年度の学校生活も約1か月が過ぎ、学校では「あいさつ運動」や「避難訓練」など、さまざまな教育活動を行ってきました。

これからも、いろいろな体験を通して、昭和小の子どもたちが心身ともに健やかに成長してくれることを願っています。 ※学校の教育活動の様子は、学校HPでも紹介しています。

第1回昭和小地域協議会「昭和小夢工房」の開催



山口会長



会議の様子



地域学校協働活動推進員(3名)

5月8日(水)に第1回の昭和小地域協議会が開催されました。協議会の通称は「昭和小夢工房」で、山口会長(子ども会育成会連絡協議会代表)をはじめ23名の委員と4つの部会(「学び隊」「守り隊」「楽しみ隊」「知らせ隊)」で構成されています。

昭和小夢工房では、学校・家庭・地域が連携して、地域に根ざした学校づくりを推進するための取組を行っていただいております。今年度もよろしくお願いいたします。

令和6年度昭和小学校の「グランドデザイン」

本校の学校教育目標は「国際社会の中で、日本人としての自覚を持ち、心身ともに健康で創造力に富み、豊かな情操と正しい判断力・実践力のある心豊かで、たくましく生きる児童を育成する。」となっております。また、3つの具体目標として「やさしい子」「元気な子」「よく学ぶ子」の目指す子供像が設定されており、様々な教育活動に取り組んでいるところです。

そこで、今年度の学校経営についてわかりやすくまとめた「グランドデザイン」を裏面に掲載しました。昭和小が活力にあふれ魅力ある学校となるよう教職員一同、児童一人一人をよく見つめ「存在を認める、努力を褒める、挑戦へと励ます」指導の充実に努めてまいります。



令和6年度 昭和小学校の「グランドデザイン」

「学校教育目標」と「具体目標（目指す子供像）」

「国際社会の中で、日本人としての自覚を持ち、心身ともに健康で創造力に富み、豊かな情操と正しい判断力・実践力のある心豊かで、たくましく生きる児童を育成する。」

心豊かで思いやりのある子
(やさしい子)

自ら学び自分を伸ばす子
(よく学ぶ子)

健やかでたくましい子
(元気な子)

「学校経営の理念」と「目指す学校像」、「目指す教師像」

「活力にあふれ魅力ある学校」

「安全・安心な学校」 「活気ある学校」 「地域とともにある学校」

「頼れる教師」 「児童とともにある教師」 「学び続ける教師」



「今年度の重点目標」

- 【知】 主体的・探究的・協働的に学ぶ児童の育成
- 【徳】 自分を大切に、他者もかけがえのない存在として大切にする態度・実践力の育成
- 【体】 自分の健康に気をつけ、自らの健康を管理できる児童の育成

特色ある学校づくり等に関する取組

《学校運営》

- ・ 地域とともにある学校づくりの推進
- ・ 学校地域協議会<夢工房>の学校運営参加を促進するとともに、地域の教育力を有効に活用した教育活動の充実を図る

《学習指導》

- ・ 「認め合い、学び合い、高め合う児童生徒を育てる取組」(星が丘地域学校園教育ビジョン)の充実
- ・ 八幡山公園を活用した体験活動の充実や地域の官公庁・商業施設等の協力による、インターンシップ(第6学年)・総合的な学習(第3学年)・まち探検(第2学年)等の実施

《児童指導》

- ・ 児童一人一人をよく見つめ、「存在を認める、努力を褒める、挑戦へと励ます」指導の充実
- ・ 児童会を中心としたあいさつ運動や縦割り班活動の効果的な実施

《健康(体力・保健・食育・安全)》

- ・ 体力向上や健康増進に係る目標の達成に向けた児童の努力を認め・褒め・励まし、自己肯定感を高められるようにする
- ・ 委員会活動の取組を工夫し、児童が自分の体力や健康に関心を持ち、進んで健康的な生活を送れるようにする